

機械器具 6 呼吸補助器
一般医療機器(特定保守管理医療機器) 高圧ガスレギュレータ 35300000*

ガスボンベ自動切換装置 ATM-1 型

【警告】

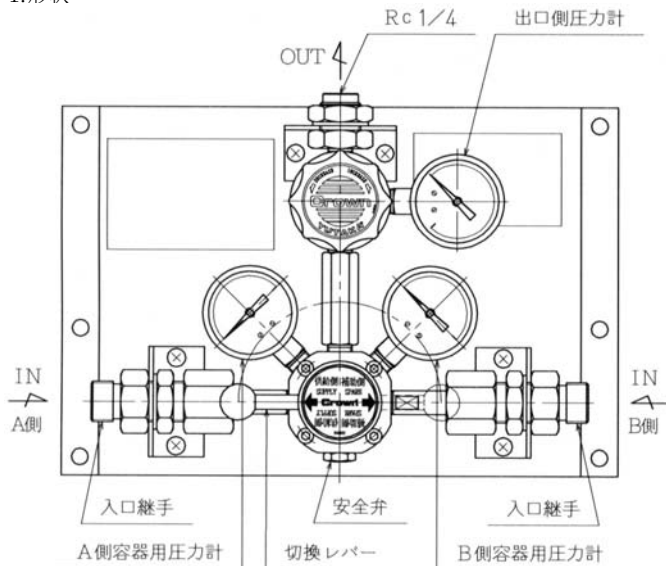
1. 本製品にガスを加圧する際、容器バルブの開放は必ずゆっくり行うこと。[本製品内部の空気の断熱圧縮により内部部品が発火する恐れがある]
2. 酸素ガスを流しているときは、タバコの火や他の火気を、本製品の近くに近づけないこと。[酸素ガスの特性により炎を上げて激しく燃える可能性がある]
3. 本製品は禁油処理が施されているので、回転部分やガス導入口等への注油や油脂の付着した布で本製品を拭くなどの行為は行わないこと。[酸素ガスによって引火し、発火する恐れがある]

【禁忌・禁止】

1. 酸素ガス以外のガスには、使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

1. 形状*



2. 構造

本製品は、逆止弁付入口継手部、酸素ガス容器(ボンベ)から導入された高圧の酸素ガスを減圧する1段減圧部、その減圧された酸素ガスをさらに使用圧力に減圧する2段減圧部、出口継手部とで構成される。

3. 作動原理*

A 側, B 側それぞれの入口より、酸素ガス容器(ボンベ)に充填された高圧の酸素ガスを導入させると、供給側(切換レバーを倒している側)から酸素ガスが供給され、この供給側のボンベの圧力が減少すると自動的にもう一方の予備側から酸素ガスが供給される。
又、供給圧力は、圧力調整ハンドルを回転させることで調整することができる。

【使用目的又は効果】**

酸素ガスが充填された高圧ガス容器に接続し、酸素ガスを減圧して供給する。又、本製品は、出口側に流量を調整する装置等を接続して酸素ガスを供給し、主に肺疾患、酸欠等の患者の治療に使用する。

【品目仕様等】*

適用ガス	医療用酸素ガス
入口圧力	14.8MPa 以下
出口圧力	0.6MPa 以下
使用流量	100L/min 以下
入口継手	W22-14 山(右)おす
出口継手	Rc1/4

【使用方法等】**

1. 酸素ガス容器(ボンベ)がしっかりと垂直に固定されていることを確認し、本製品を取付ける前に連結管の取付け部分のゴミ、水分等の付着物を十分清掃し除去する。又、本製品の連結管取付け部分も同様に清掃する。
2. 連結管のボンベ取付ナットの内部にボンベパッキンが挿入されていることを確認し、酸素ガス容器(ボンベ)と本製品の取付ねじ部にボンベ取付ナットを手でねじ込んだ後、ボンベ取付ナットの二面幅に適合したスパナ又はモンキーレンチを用いて、酸素ガスの漏洩がないように確実に締め付ける。
3. 本製品の出口側の圧力調整ハンドルを緩め酸素ガスが流れない状態にし、酸素ガス容器(ボンベ)の容器バルブを少しずつ開き、本製品の高圧側圧力計により本製品内に酸素ガスが入ったことを確認する。
4. 酸素ガスの供給は、切換レバーの操作により自動的に行われる。左右の酸素ガス容器(ボンベ)が同じ圧力の場合、始めに使用したい酸素ガス容器(ボンベ)側に切換レバーを水平になるまで倒す。また、左右の酸素ガス容器(ボンベ)の圧力が違う場合、切換レバーを圧力の低い方に倒す。
5. 本製品は、酸素ガスを供給している側の酸素ガス容器(ボンベ)内の圧力が、設定した圧力以下になると、自動的に圧力が充滿している他方の酸素ガス容器(ボンベ)に切り換ります。
6. 出口圧力を圧力調整ハンドルにて 0~0.6MPa の範囲で調整する。又、出口圧力は、出口側圧力計に表示されます。
7. 供給側の酸素ガス容器(ボンベ)内の圧力が低下し、他方の酸素ガス容器(ボンベ)に切り換り、圧力が低下した酸素ガス容器(ボンベ)を取り換える場合は、容器バルブを閉め、切換レバーを逆側に倒す。これにより、新品の酸素ガス容器(ボンベ)が予備側になる。
8. 作業を終了する際は、両側の酸素ガス容器(ボンベ)の容器バルブを完全に閉め、高圧側、低圧側圧力計の指針が“0”MPa になるまで本製品内の酸素ガスを放出後、出口側の圧力調整ハンドルを緩める。

【使用上の注意】*

1. 本製品に油分、グリース、水分やゴミが付着していたり、これらの異物が内部に入った場合、腐食したり、酸素ガスの外部への漏洩、さらに本製品の自動切換機能を損なう危険性があるため、十分清掃し絶対に本製品内部に入らないようにすること。尚、本製品に潤滑油やグリースの補給を必要とする機構はありません。
2. 酸素ガス容器(ボンベ)の容器バルブは、ゆっくり少しずつ開き、本製品内にガスが完全に入ってから全開状態とすること。又、容器バルブを開くときは、本製品の正面及び圧力計の正面に立たないこと。
3. 本製品は、酸素ガスに適合するように製作されているので、酸素ガス以外のガスには絶対に使用しないこと。
4. 本製品の入口継手とボンベを接続する場合には、入口継手と同一のねじサイズのついた連結管を用いること。
5. 本製品には、異常な出口圧力上昇時に本製品が破損することを防止するため、安全弁が取り付けられています。この安全弁の作動圧力は、出荷時に設定されているので絶対に操作しないこと。
6. 本製品の最大出口圧力(0.6MPa)以上に上昇させると安全弁が作動することがあるので、それ以上には上げないこと。
7. 接続部から酸素ガスの漏洩がないことを、使用前及び使用中に確認すること。又、ねじ部やホース等の接続部に大きな力を加えないこと。気密の確認には、石鹼水(家庭用中性洗剤を 10~20 倍に水で薄めたもの)を使用すること。
8. 本製品は、防水構造とはなっておりません。本製品を屋外で使用する場合には、直接雨水等の水分がかからないように適切な防滴保護の処置を行うこと。

【保管方法及び有効期間等】**

1. 本製品内に水分が入ると部品が腐蝕等により正常に作動しなくなる恐れがあるので、水分等が入らないような場所で保管すること。
2. 保管期間が1ヶ月以上となる場合には、本製品の出入口を塞ぎ密封して保管すること。
3. 恒温状態で保管し、保管温度は-10~+40℃以内とすること。*

【保守・点検に係る事項】

本製品のクリーニングにおいては、ぬるま湯に布を浸し、軽くしぼり、本製品の外面をきれいになるまで洗浄すること。**

1. 使用者による保守点検事項**

- 1) 本製品内にガスが入っていない状態で、圧力計の指針が0MPaを示していることを確認する。
- 2) 本製品にガスが入っている状態で、各ねじ込み部及び、各接続部に石鹼水(家庭用中性洗剤を 10～20 倍に水で薄めたもの)を塗布し、ガスの漏洩がないことを確認する。
- 3) ガス供給後、圧力調整がスムーズにできることを確認する。**
- 4) ガス供給後、安全弁からガスが漏洩していないことを確認する。
- 5) ガス供給後、出口側の圧力が上昇していく『出流れ』現象がないことを確認する。

2. 業者による保守点検事項**

- 1) 最低年1回以上実施することを推奨する定期点検は、購入した販売店に相談すること。
- 2) 3 年毎に実施することを推奨する定期メンテナンスは、購入した販売店を通して製造販売業者に依頼すること。

【包装】

1 台／1 箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者： 株式会社 **ユタカ** 松本工場

〒390-1242 長野県松本市和田南西原 4010-12

TEL 0263-48-1001(代表)

緊急連絡先：株式会社ユタカ 本社

〒146-0085 東京都大田区久が原 5-17-5

TEL 03-3753-1651(代表)

FAX 03-3751-5177(代表)